

## 令和3年秋完成予定



# 新ひのきの杜



### 施設の特徴

3つの  
特徴

- 入・通所の一体サポート
- 同性による介護・支援
- 多職種による連携

【完成後】 ※定員は変更の可能性があります。

ひのきの杜：施設入所支援32名、短期入所7名  
生活介護40名、日中一時支援5名

はまなす(仮称：通所)

：生活介護15名、放課後等デイ(重心)5名

対象者：主に身体に障害がある方

### 建設への想い2

昭和50年に開設したすぎのこ学園は4人部屋でした。その後の施設では、2人部屋となり、平成15年に開設した現ひのきの杜は一部個室も整備されて、2人部屋と個室が半数ずつとなりました。また、グループホームは、全室個室で数多く整備してきました。

ある時、ひのきの杜の2人部屋に住む利用者から「私も個室で暮らしたい」「個室はいつ空くの？」という声があがりました。様々な障害・疾病を持つ利用者の同室者をどうするか、そして感染症の蔓延防止対策に悩む職員の姿もありました。

「セーフティーネット」や「最後の砦」としての機能を期待される入所施設でも完全個室化を実現したい。利用者・保護者・職員の共通の夢・目標となりました。障害の重複・重度化、高齢や疾病から起因する身体の衰えは待ったなしの状況です。しかし、建築年数の新しいひのきの杜では、国県補助を待っていたら、いつ増築・改修できるかわからない状況でした。

そんな時、水害等でも安全だった現ひのきの杜の周辺用地を確保できることになりました。そして、新型コロナウイルスの大流行。自己資金での建設しかない。理事会において、地域密着型特別養護老人ホーム「みすぎの郷」に続く、ひのきの杜(入所施設)の完全個室化での整備が決定されました。

すぎのこ会に寄せられる声、利用している最重度者の声なき声。物心両面から支援していただいている「すぎのこ会を守る会」の後押し。50年にわたる「みんなの想い」に応えるために、ひのきの杜は新たな一歩を踏み出します。

社会福祉法人すぎのこ会  
障害者支援施設ひのきの杜

お問合せ ☎ 0282-54-3131  
(担当：秋澤・青山)

受付時間

午前9時～午後5時(平日)

栃木市岩舟町曲ヶ島806-1

<http://www.suginokokai.or.jp/>